

議会だより

Vol.13

TEL 0265-968149
FAX 0265-769117
E-mail: gk@inacty.jp

伊那市議会事務局

西駒山荘工事着手と 塩見小屋建て替え計画

平成25年度当初予算に7月補正増額を行ない、昨年8月着工となった西駒山荘は、今年7月の新装オープンに向けて進行しています。現在、基礎工事が完了し春を待つ状況です。



西駒山荘の基礎工事

また、老朽化した塩見小屋の建て替え計画は、平成26年度からの事

伊那商工会議所建設部会 との懇談会開催

9月30日、経済建設委員会と伊那商工会議所建設部会との懇談会が開催され、和やかな中にも真剣な懇談会となりました。

懇談会で出された意見は以下のような内容でした。

「建設業界は大変厳しい状況」

今日の建設業界は大変厳しい状況が続いている。東京オリンピック開催が決まり一極集中が進むと、一層先行きが心配な面がある。建設資材も上がっている。伊那市の合併以降、仕事が少なく業界全体に体力がなくなってきた。

状況であり、この現状の把握をお願いしたい。

「入札での最低制限価格の見直し」

競争入札について最低制限価格をお示ししてお願いしているが、厳しい状況が続いている。最低制限価格の引き上げをお願いしたい。

「予算の算定基準について」

建築の設計価格自体が安いのが現状で改善を希望する。また入札の事例では不落になるケースをよく耳にするが、予算づくりをどのようにやっているのか。一般管理費の設定見直しなども含め充分な検討してほしい。

「建設業の技術者や職人の育成」

建設業の仕事は経験と資格がないと仕事ができない。建設技術者や職人の育成は重要で、地元の高校生を雇用するためにも産官学で建設業の魅力を高める取り組みが必要。また県工科短大での建設関係の学科設置も検討願いたい。

農業委員会との意見 交換会が開催される

11月13日に伊那市農業委員会との意見交換会が開催されました。主な意見を紹介いたします。

【議会から推薦した農業委員からの報告】

現在JAの果樹部会で活動しているが、リンゴのジュースを作り収入につながるように努力している。後継者や若い人が少ないが、大卒後すぐに就農した方もいる。若い人が長く続けられるようリードしていかなければならないと感じている。



活発な意見が交わされました

【建議書についての意見】

・若者の新規就農や定住について住宅問題が悩みの種です。空き家をスムーズに活用できるような制度を検討してほしい。

・新規就農に対し支援金を出すのはよいが、技術指導は誰がするのかなど、就農者が未永く継続するよう、農業振興センターなどで突っ込んだ議論を行ってほしい。
・地区農業振興センターの取り組み

に地域差がある。国の制度が大きく変わる時期でもあり、地域差を埋め今後更に機能していくよう体制の充実を望む。

【耕作放棄地と有害鳥獣対策について】

・田原地区では、畑作地帯の荒廃農地16ヘクタールを開墾し法人田原が一括担い手として耕作し、畑作の戦略作物5品目(補助対象)の栽培で所得を確保しようとして取り組んでいる。

・長谷地区では、有害鳥獣の被害が大きく畑作が困難となり荒廃農地となってしまう。防護柵の負担軽減のための政策について、市議会においても検討されるようお願いしたい。

まとめ

懇談会並びに意見交換会で出された意見を参考にしながら、伊那市の建設業・農業の発展のため、委員会としても取り組んでまいります。

今月号の記事は経済建設委員会が担当しました。

